

LIXIL サムラッチハンドル 交換手順書

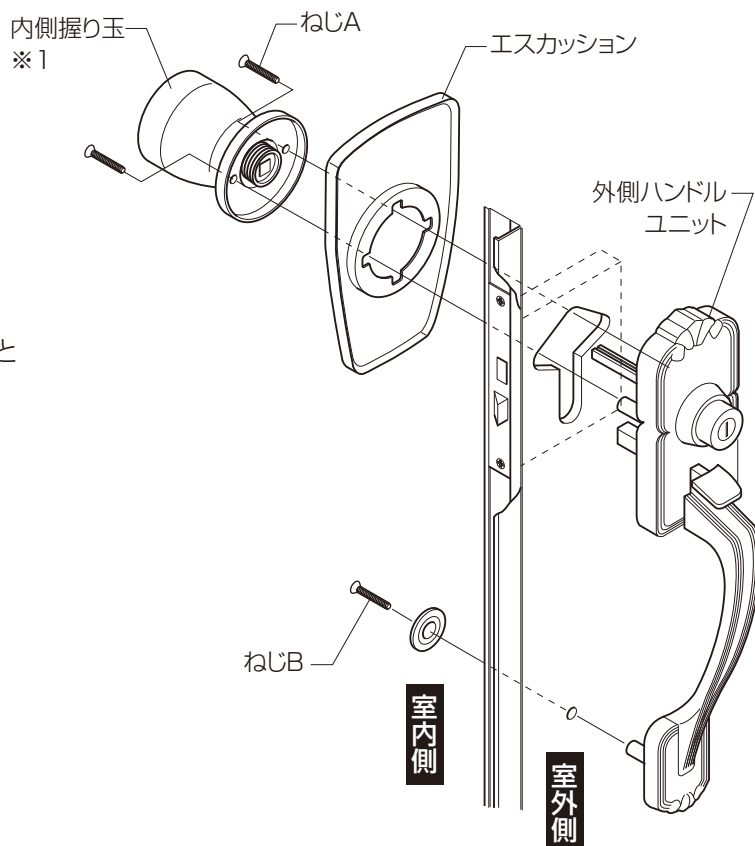
必要な工具

プラスドライバー

■交換手順

1. サムラッチハンドルの取外し

- 内側握り玉の“ねじA”と、内側握り玉の下側にある“ねじB”をプラスドライバーでゆるめて、内側握り玉とエスカッション、外側ハンドルユニットを取外してください。



2. サムラッチハンドルの取付け

- 取外したときと逆の要領で、外側ハンドルユニットとエスカッション、内側握り玉を取付けてください。

※1: 握り玉の取外し方、取付け方は上記説明や図と異なる場合があります。該当商品には握り玉の交換手順書を添付しておりますので、そちらを参照願います。

【シリンダー、サムターンが同梱されている場合】

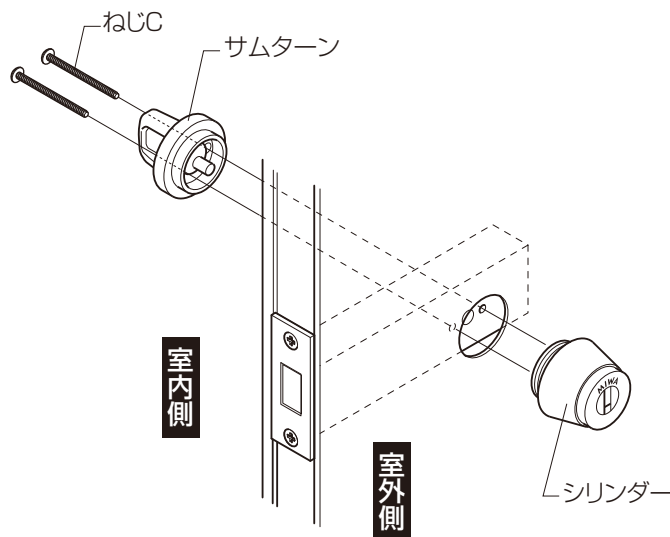
3. シリンダー、サムターンの取外し

- サムターンの“ねじC”をゆるめて、サムターンとシリンダーを取外してください。

4. シリンダー、サムターンの取付け

- 取外したときと逆の要領で、サムターンとシリンダーを取付けてください。

※シリンダーとドアの間にエスカッションが付いている場合がありますが、取外し、取付け方に変更はありません。



■交換後のチェック

- 扉の開閉と、施錠・開錠ができることを確認してください。
 (“ねじA”又は“ねじB”を強く締めすぎると、施開錠が固くなる場合があります。その場合は、ねじの締付けを調整しながら確認してください。)